MONOist メディア

 工程別:
 組み込み開発
 メカ設計
 FA
 製造マネジメント
 物流
 R&D
 キャリア

産業別:「オートモーティブ」 医療機器 | ロボット | 電機 | 産業機械 | 素材・化学 | 食品・薬品・衣料品 | 中小製造業 |

・つながるクルマ ・IoT×製造業 ・VR/AR ・製造業×品質 ▼展示会 ▼特集 ・ブックレット ・メルマガ ・お知らせ

ログイン



MONOist > 組み込み開発 > 状態遷移表による設計手法(5):状態遷移表からの...

状態遷移表による設計手法(5):

状態遷移表からの実装 (2/3)

2012年11月07日 10時00分 公開

「塚田 雄一 キャッツ、MONOistl

前のページへ 1 2 3 次のページへ

印刷

通知

Share

イベントドリブン型(E型)

イベントドリブン型は、先にイベントを解析するため、プログラムの1箇所で全てのイベントを解析 します。そして、イベントを解析した後に、入力したイベントに関係する状態のみを解析します。つま り、各部で"必要な状態のみ解析"するということです。例えば、アクションセルが"無視"や"不 可"となる状態のアクションについては解析を行いません。

主に、デバイスコントロールを行うような制御系など、入力イベントを主体として開発する分野で は一般的な構造であり、多く使用されています。例えば、割り込みが発生した場合は、最初に、どの イベントが発生したかを解析することが多く、そのようなシステムにはイベントドリブン型の実装が 適しています。

以下に、イベントドリブン型の特徴を記します。

- 常に全てのイベントを解析する
- 、必要な状態のみを解析する アクションセルが"無視"や"不可"となるアクショセルの状態の解析は行わない

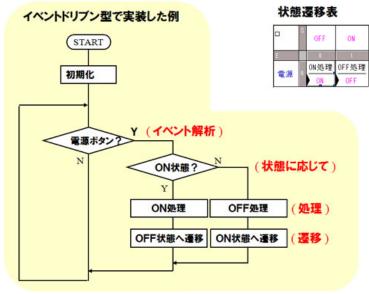


図7 イベントドリブン型(E型)で実装した例





スポンサーからのお知らせ

- PR -

> 【MONOist 主催セミナー】5月29日 東京開催! 限界を迎えた現場主導の品質保証-解決のカギと新たな「攻めの品質管理」

Special Contents

- PR -



日本の製造業が第4次産業革命の 波に乗るために必要な"3つのIoT 活用"とは



デンソーが次世代車載コックピット への採用を決めたフラッシュメモリ とは? New!



日本の製造業が直面する課題とそ の解決、マイクロソフトが描く変革の シナリオ



コネクター、センサーが実現する次 世代モビリティ社会、「ホロレンズ」 で体験



現実を超えた仮想環境へ、自動運 転時代に向けた最新モデルベース 開発ツール



「ねじレス化」が生み出す価値、解 製作全体の効率化を目指す制御・ 配電盤革新



IoTのPoC段階はもう終わり、工場 のスマート化が本格的に加速へ

キッチンタイマーをイベントドリブン型(E型)で実装

それでは、状態遷移表からイベントドリブン型で実装したフローチャートを作成してみましょう。

まず、メインループで、「時間設定ボタン」「スタートストップボタン」「カウントダウン終了」の3つ のイベントを全て解析しています。そして、各イベントがヒットした際の処理は以下の通りです。

- (1)「時間設定ボタン」イベントがヒットした際に、「時間設定状態」の場合は「カウントダウン時間 設定」処理を行います。
- (2)「スタートストップボタン」イベントがヒットした際に、「時間設定状態」の場合は「カウントダウ ン開始 | 処理を行い、「カウントダウン状態 | に遷移します。「カウントダウン状態 | の場合は「カウン トダウン停止」処理を行い、「時間設定状態」へ遷移します。また「アラーム音出力状態」(その他) の場合は「アラーム音停止」処理を行い、「時間設定状態」へ遷移します。
- (3)「カウントダウン終了」イベントがヒットした際に、「カウントダウン状態」の場合は「カウントダウ ン停止&アラーム音出力」処理を行い、「時間設定状態」へ遷移します。

状態については、マイナーループで表現するのではなく、「状態変数」により切り替えます。状態 変数を用意しておき、遷移する際は、状態番号(時間設定状態(0)、カウントダウン状態(1)、アラ ーム出力状態(2))を設定します。そして、現在の状態を参照する際は、状態変数の内容を参照し ます。つまり、複数のマイナーループで状態を表現するのではなく、1つのメインループで表現し、状 態を状態変数で切り替える構造になります。状態変数の切り替えにより、状態を遷移させるため、 順序性のない"下部から上部へ状態を切り替える処理"なども容易に実装できます。

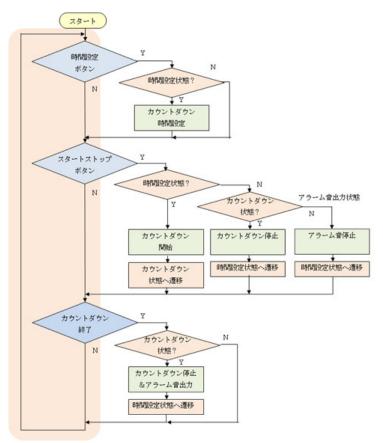


図8 キッチンタイマーをイベントドリブン型(E型)で実装

状態遷移表からイベントドリブン型(E型)で実装した場合と、基本仕様から直接実装し た場合の比較



プラットフォーマーにならないマイク ロソフトの「CASE戦略」New!



次世代Power over Ethernet規格 「PoE++」対応機器を実現するチッ プセット



スマートファクトリー化でCC-Link IE TSNが果たすべき役割

» Special 一覧

Special Site

- PR -



第4次産業革命をチャンスに

日本の製造業が直面する課題とその解決、マ イクロソフトが描く変革のシナリオ



[Embedded Innovations]

マイコン/アナログ/メモリ最新情報を配信中。 組み込みの最新情報をチェック

LTC6560/LTC6561 TIA アンプは、LIDARおよび 産業用画像処理向け

出力多重化機能付き シングルおよび4チャンネル トランスインピーダンスアンブ









詳細はこちら

コーナーリンク

Windows7サポート終了 対策ナビ

Windows 7 サポート終了 対策ナビ

Windows 10 IoT

FPGA

車載ソフトウェア

組み込み開発の記事ランキング

深層学習初心者向けの無料オンライン 学習資料を公開

いまさら聞けないLPWAの選び方 【2019年春版】

低速自動運転を"商品レベル"で実現 へ、ヤマハ発動機とDMPがAIで資本提

日本初のAIプロダクト品質保証ガイド ライン、QA4AIコンソーシアムが発行へ

CANプロトコルを理解するための基礎 知識

それでは、状態遷移表を作成し、その後、イベントドリブン型で実装した場合と、基本仕様から直 接実装した場合を比較してみましょう。

状態遷移表からイベントドリブン型で実装した場合の特徴は、以下の通りです。

- "マイナーループ"が存在せず、1つのメインループ構造になっている 「スタートストップボタン」など、全てのイベントを1箇所で参照している
- 状態変数の切り替えにより状態遷移を行っているため、順序性のない状態遷移にも適して

状態遷移表からイベントドリブン型で実装した場合、イベントが全て1箇所で管理されるため、イ ベントの解析モレはなくなり、品質が向上します。また、イベントを追加するなどの変更の際も、1つ のメインループにイベントを追加すればよいため、メンテナンス性も向上します。そして、状態遷移 表から実装したフローチャートは、もともと状態を意識した構造となっており、下部から上部へ移動 するなど順序性のない状態遷移部分についても容易に実装することが可能です。

以上の特徴により、基本仕様書から直接実装した場合に挙がった3つの検討課題を解決できま す。

- 【検討課題1】:スタートストップボタンを1箇所で参照したい
- #バ 課題2】:マイナーループをやめて1つのループにしたい
- 課題3】:下部から上部へのループ切り替えにも容易に対応したい

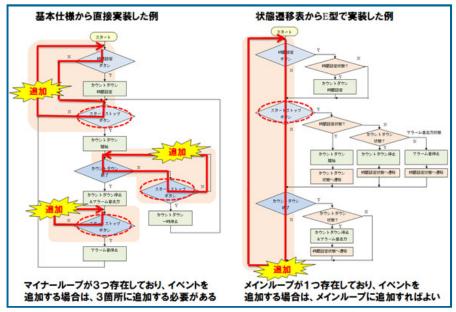


図9 状態遷移表からイベントドリブン型(E型)で実装した場合と基本仕様から直接実装した場合の比較

関連キーワード

ソフトウェア| モデルベース開発 設計 組み込み 組み込みソフトウェア UML 組み込みシステム モデリング

→ 次ページ ステートドリブン型(S型)

前のページへ 1 2 次のページへ

組み込み開発

MONOist トップ

Copyright © ITmedia, Inc. All Rights Reserved.

HPCとAI性能を両立したポスト「京」の CPU、ウエハーが初公開
CAN通信におけるデータ送信の仕組みとは?
ポスト「京」のプロセッサ「A64FX」はArm ベースながら異彩放つ重厚系
スマートグラス活用ソリューションを保守点 検業務に採用
PythonだけでIoTのPoCを組める/グラフェンで世界最高感度の赤外線センサー

よく読まれている編集記者コラム



「LOVOT」のプロダクトデザイ ンから学んだ"仕事の流儀"



製造業も人ごとではない、もう1 つの2025年問題



期待高まる金属3Dプリンタの 本格導入、意識の壁を超えられ

》編集後記一覧

人気記事ランキング





【ホンダ】 HEV/PHEV用で 熱効率40%超を達成したエ ンジン戦略



男性がつけていたら恥ずか しい「図柄入りご当地ナン バー」ランキング



45%が「勝手にブレーキを かけてくれる」と認識 自動 ブレーキにまつわる誤解とリ スク



【日系自動車メーカー・ ADAS 比較] 自動運転・ ADAS技術開発の最新動向



【動画で解説】研究開発の 採用動向 CASE関連の中 途採用が進む

» 他の記事を見る